



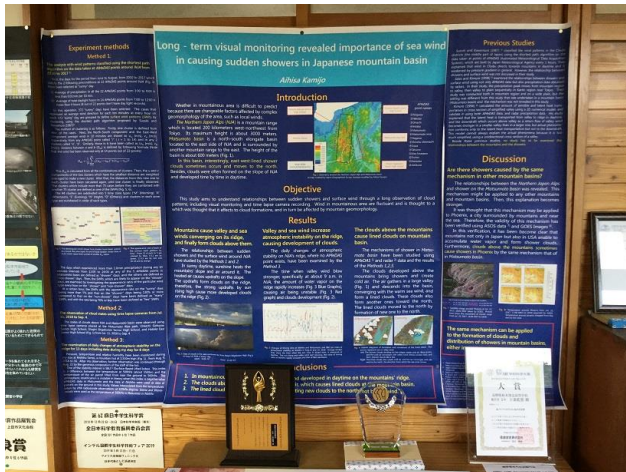
ゆくて遥かに

令和元年 6月 10日 (月)

第61号

長野県松本深志高等学校長

日本地球惑星科学連合 2019 年大会最優秀賞 (5月 26日～30日)



英語によるポスター、地学研究室前に掲示されています

地学会3年の上条くんの研究、「北アルプスが夕立に及ぼす影響」が、アメリカ合衆国（アリゾナ州フェニックス）で開催された「インテル国際学生科学技術フェア（Intel ISEF）2019」で特別賞（米気象学会賞3等）を受賞したことは前々号で報告しました。その後、5月26日から千葉の幕張メッセで行われた、日本地球惑星科学連合2019年大会の高校生ポスター発表で、見事、最優秀賞に選ばれました。これは、気象学の専門家が集まる学会で、気象を専門に研究している方々から、上条くんの研究は正しく最優秀のお墨付きをいただいた、ということになります。上条くんにとっても、「最も嬉しい受賞」だったそうです。アメリカでは英語による説明で、身振り手振りを交えたものの、細かいところまで説明できる語学力がなくて歯がゆい思いもしたのだとか。幕張メッセではたくさんの方々から質問や意見、批評をもらったそうで、そのやり取りを通して、自分の研究が評価されていることを確信した、と言っていました。中学2年の時から追いかけて続けたテーマでしたが研究もこれで一段落、興味が尽きない題材に出会ったことはとても幸せだった、と総括してくれました。自身の興味や関心に基づいて、授業ではなく、地学会の活動の中で真理を追究し続けたその姿勢は素晴らしく、最後にその成果が認められて終わったことは、本当に良かったと思います。これからの活躍を大いに期待しています。

高校総体県予選会行われる (6月 1日～2日)

運動部にとって最大の目標である全国高校総体の県予選会が、6月1日～2日を中心会期として県内各所で開催されました。陸上部が北信越大会に出場することは前号でお知らせしましたが、新たに柔道男子66kg級で3年の木船くんが、自転車のロードで2年の小林くんが、それぞれ北信越大会進出を決めました。また、男子バスケットボールと男子バドミントン（団体）がそれぞれ2回戦を突破し、県のベスト8に入っています。県大会の舞台上で戦うことができる喜びとともに、それぞれの部には、それぞれの目標があったと思いますが、その目標に向かって最後まで諦めない、ひたむきな戦いができたことと思います。何事も全力でやり尽くしたという思いが大切です。



5月28日に行われた壮行会での、選手代表挨拶

高所作業講習会開かれる (6月 1日)

校内でとんぼ祭の準備をしている姿を見かけるようになりましたが、舞装の仕事が本格化するのを前に、高所などの危険を伴う作業を安全に行うための「高所作業講習会」を1日に実施しました。

講師は、労働安全コンサルタントの熊谷久さん、今年で本校の指導をお願いして7年目になります。舞装の生徒たちは、熊谷さんから確実な安全確保の講習をしっかりと受けて、これからの大変な準備に臨みます。華やかな舞台発表の裏には、見えない苦勞の積み重ねがたくさんありますね。



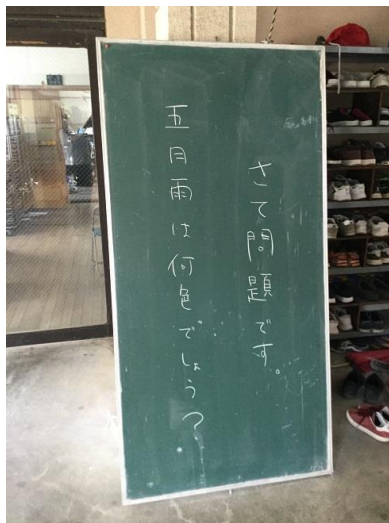
エアコン設置工事進む（6月）

三度目の入札でようやく業者が決まった本校のエアコン工事ですが、納期は9月末となっています。現在、急ピッチで設置作業が進められていて、先週は2棟の3階と4階がターゲットでした。

2・3年生を中心に、授業で使用する教室を大幅に変更してもらいながら、土日返上で工事は続いています。2棟だけでも、何とか夏休み前に使用できれば、と心から祈っています。



その他の話題をいくつか



★ とんぼ祭に向けて本格的に始動するための生徒大会が、7日の放課後に大体育館で開かれました。1年生にとっては初めての生徒大会、予算や企画等が議題に上がり、テーマソングの発表もありました。いよいよとんぼ祭、でもその前に期末考査があります。



生徒大会の前にも「自治を叫びて」を歌います

★ 教育実習がすべて終了しました。二週間または三週間、一生懸命、後輩のために授業をした9名の実習生の皆さん、お疲れ様でした。教育は未来を創る大切な営み、そして教員はとてもしゃりがいのある仕事です。ぜひ教職の道を職業の選択肢に。

今週の予定（B2）

日	曜日	行事等	その他(主に校長動向)
10	月	学年会	管理運営 事務職員協会 東北信支部
11	火		
12	水		11区中高連絡協議会
13	木	第1回学校評議員会	
14	金	筑摩野地区懇談会	学校見学対応
15	土		NHK杯放送コンテスト県大会
16	日		NHK杯放送コンテスト県大会
17	月	(期末考査) 土曜授業 学年会	東京支部総会